



審査員長



須藤 玲子氏（新任）

ジャパン・テキスタイル・コンテストは、テキスタイルデザイナーをはじめとして、テキスタイルに関わるあらゆるセクターによるコンセプト、プロトタイプ、完成品のテキスタイルを対象とした自由度が高く、また歴史のあるデザインコンペティションです。受賞者は世界中のデザイン関連企業の注目を集め、新たなプロジェクトへの道が開け、活躍の場を一步前進させることができます。



審査員

篠原 航平氏（留任）

繊維産地で先人達によって育まれてきたテキスタイルは、未来に向かって引き継がれるべき貴重な財産です。その一方で産地、作り手を取り巻く環境は複雑に変化しています。皆さんや産地の未来を切り開くテキスタイルとは何でしょうか。その答えを本コンテストで探してほしいと思っています。



審査員

中 章氏（留任）

人の心を動かし感動を与える力がテキスタイルにはあります。皆さんの創造性を元に自らの新しい視点とその素材がもつ独自の個性を活かしたテキスタイルの提案を期待しております。



審査員

宮浦 晋哉氏（留任）

テキスタイルへの可能性を信じて、年に一度のこの場で是非フルスイングしていただきたいです。全国各地からオリジナリティ溢れるテキスタイルと対面できることをとても楽しみにしています。



審査員

村上 容子氏（留任）

産地に受け継がれた素晴らしい技法、レシピ。心躍る新しい感覚によるクリエイションから生み出されるテキスタイル。素敵な個性が詰まった作品に出会えることを心より楽しみにしています。